

田んぼ

の恵み新聞

発行人
丈山小学校
高岸 ひなた

田んぼは地球に

やさしいところ

私がすんでいる安城市は、日本のデンマークとよばれるほど農業がやかな所で、家の周りにはたくさん田んぼがあります。田んぼは、お米を作るだけではなく、自然かんきょうを整える役目もはたしていることを、この新聞を通じてたくさんの人に知ってもらいたいと思います。



エコ田んぼは命のゆりかご

日本の田んぼの面積は260ヘクタール。これは琵琶湖の約40倍です。つまり日本には琵琶湖40個分の湿地帯が広がっていることになりました。ある調査結果によると、全国平均で1ヘクタールの田んぼに2300万匹のおたまげやくしがいるそうです。他にも野鳥や昆虫など様々な生き物を田んぼは優しく育んでいるのです。



エコ

田んぼはダム

大雨がふったとき、田んぼは周りの水を集めて少しづつ川に流します。一時的に天然のダムとして増えた分の水を貯めて下流の洪水がおこることを防いでいるのです。もし田んぼがなかったら、毎年3兆54億円もお金をかけて、洪水対策をしなければなりません。



雨は安心

エコ

田んぼはクーラー

田んぼは水の気化熱によって周りを涼しくします。平均では10℃も気温を下げると言われていています。もう暑が続く日本ですが、田んぼの近くに住んでいる人はクーラーを使うのを節約できるかもしれません。

エコ田んぼは空気清浄機

1ヘクタールの田んぼは、年間で地球温暖化の原因の二酸化炭素を21、9トン吸収し、酸素を15、2トン放出するそうです。また大気汚染の原因になるガスなども吸収する働きも認められています。田んぼの周りは空気がおいしい？



エコ田んぼは浄水器

湖や沼や海はチッ素が多くなると、栄養が増えすぎて水質が悪化します。田んぼにすむ微生物は、このチッ素を分解してくれます。また稲が水の余分な栄養を吸収して、キレイな水を川に戻しています。日本の水がおいしいのは、田んぼがいっぱいあるからかもしれません。



田んぼアートって何？インタビュー

私のすむ町では毎年田んぼアートがひらかれています。田んぼアートを何年ですか？
私 7年です。
私 毎年何人が参加していますか？
私 500人位です。
私 いったい何人ですか？
私 聞いたことはないです。
私 ポンがしやお酒にしています。
私 ありがとうございます。

魚道の生き物観察日記

私がすんでいる安城市榎前町の田んぼには魚道があります。魚道とは田んぼに出入りしている生き物を少しの間つかまえて、どんな種類がいるのか観察したり、さいにふれてみたりするところなんです。この魚道観察は町の子ども会と町内会が協力して田んぼに水がある間に毎週2回行ないました。

10cmの大きさの魚が観察された



大漁

私が観察してみているのは、どじょうやマムシなどの小さい生き物でしたが、大雨の次の日は、大きなフナやナマズがいっぱい観察されました。



わー大きい

田んぼアートギャラリー



え！田んぼからガソリン？
石油にかわるエネルギーとして農産物で作るバイオエタノールが注目されています。お米をアルコール発酵させてバイオエタノールを作る研究も進んでいます。近い将来、お米で車を走らせる時代がくるかもしれません。